

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	緑豊かな町田市を守り育てる												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	町田市												
計画の目標	町田市では、今日まで継承されてきた緑の「量と質」、里山に息づく環境文化を守り育てることで、将来にわたり、町田市民のみならず、首都圏に暮らす多くの人々に、貴重な自然の恵みを楽しんでもらうことを目標としている。その目標の達成に向け、市内に残された良好な自然を確保し、後世に残していく。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	161	A	161	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	特別緑地保全地区の用地取得が必要な面積のうち、用地取得を行った面積の割合を50%に増加させる。 特別緑地保全地区の用地取得面積の割合増加数 実施率(%) = 用地取得面積 / 用地取得必要面積	1%	25%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	町田市	直接	町田市	-	-	緑地保全等事業(国師南特別緑地保全地区)	用地取得	町田市						51		未策定
	A12-002	公園	一般	町田市	直接	町田市	-	-	緑地保全等事業(広袴神明特別緑地保全地区)	用地取得	町田市						66		未策定
	A12-003	公園	一般	町田市	直接	町田市	-	-	緑地保全等事業(成瀬山吹特別緑地保全地区)	用地取得	町田市						44		未策定
											小計						161		
											合計						161		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
町田市内部で実施	令和7年3月
	公表の方法
	町田市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>計画期間中に合計4,235.00㎡を町田市有地とした。その内訳は、以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 991.44㎡（広袴神明特別緑地保全地区）</li> <li>・令和4年度 1,823.84㎡（函師南特別緑地保全地区）</li> <li>・令和5年度 1,419.72㎡（成瀬山吹特別緑地保全地区）</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>新たな単独整備計画（「緑豊かな町田市を守り育てる」、計画期間：令和7年度～令和11年度）に基づき、今後も市内に残された良好な自然を確保し、後世へ残すことに努める。</p>	

案件番号：

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	50%
	最終実績値	43%
		土地所有者からの買入れ申出が計画よりも少なかったため。